

351送配電線等を起因物とする死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2017	12	11~12	電力柱でCATVケーブルの引き込み工事の際、電柱への昇柱時、右手は電柱足場ボルトに、左手はCATVケーブルの吊線に触れたとき、足場ボルトケーブル吊線から手が離れ、6m下の道路へ落下し、腰と頭を強打した。落下時、低圧引き込み線ケーブル充電部が右手のあった足場ボルトに触れていたため、感電によるショックで手が離れ、落下したと予想される。なお、電柱への昇柱時には安全带・補助安全带の使用はなく、作業時に安全带を使用する予定であった。	42	1	30301	50~99
2	2017	12	6~7	出勤後、着替えをし、厨房へ入る前に事務所を通った際、床に這わせていたコードに躓き転倒した。	71	2	80209	1~9
3	2017	12	19~20	残業後、帰宅するため更衣室へ向かおうと医事課内を歩いていたところ、机の配置上、配線されたコードが出ている場所があり、足がコードに引っかかって転倒し、右大腿骨頸部を骨折した。	51	2	130201	100~299
4	2017	12	6~7	3F宴会場で朝食準備中、ホットカートのコンセントと配電盤から出ている延長コードを接続するため、配電盤から出ているコードを左手に持ち、ホットカートのコードを右手に持って接続作業をしていたところ、「バチッ」と大きな音がした。配電盤側のコードがショートして、左手掌から左上肢にかけ帯電（200V）および火傷した。	21	11	140101	300~499
				現場内の掃除機掛けをしていた際、デスクの下を掛けて後ろ				

5	2017	12	7~8	に下がった時に、掃除機のホースに足を引っ掛けバランスを崩して転倒し、尻もちをついて、左手を床についた。	71	2	150101	1~9
6	2017	12	12~13	介護老人保健施設1階利用者居室に於いて、利用者のベッドメイク作業中にベッドに付随している足元のコードに右足が引っ掛かり床に左膝をついて、咄嗟に左手でベッドの柵につかまりそこね、床に右手をついて転倒した。その際、右手首に体重が掛かり負傷した。	69	2	150101	1~9
7	2017	12	13~14	浴室脱衣場掃除用の長靴と手袋を着用し、掃除機がけを始めた。左側に移動する為、向きを変える時にコードに足をとられ転倒した。浴室掃除をしていた同僚が大きな音がしたので駆けつけ、声を掛けられた際、右側を下にして倒れていた。立ち上がるが頭がボーっとしていた為、しばらく椅子に座って休んだ。翌日、肋骨と右腕も痛かったが病院が休診のため自宅で安静にしていたが、まだ頭がボーっとしていたので不安になり、脳外科で受診した。右肋骨の痛みは徐々に軽減したが、右腕の痛みは改善しなかった為、後日に整形外科を受診した。	66	2	130101	100 ~ 299
8	2017	12	10~11	顧客先に於いて、太陽光発電工事照会対応の為、屋根の写真撮影をしている際、撮影機材（6.4mの長さの棒の先にカメラを付けた物）を左手で腰の位置で持ち、右手のモニターで確認しながら後退して撮影を行っていたところ、高圧線（66kV）まで約1m近づいたところで誘導電流により撮影機材が引き寄せられて接触し、撮影機材を伝って体に電流が流れ、左腹部から左足に掛けて重度の熱傷を負い救急搬送されたものである。	39	13	30203	10~ 29
9	2017	11	13~ 14	被災者は本船デッキ上にてコンテナ作業に従事していた。本船デッキの右舷側に積込予定の冷凍コンテナの冷凍ユニットが電源オフになっている状態で、電源コードを本線の電源に	38	13	50202	100 ~

				接続したところ、火花が飛び散り電源ケーブルを握っていた両手に痛みとしびれが走った。				299
10	2017	11	10～ 11	作業場所において、高圧応急用電源車のケーブル取り付け作業時に、高所作業車のバケットを被災者が上昇させた。その際、近くを通る33kv送電線に接近し感電した。	37	13	11601	50～ 99
11	2017	10	18～ 19	夜勤中、患者様の入れ歯を洗うため病室内の洗面台に行く際、病室内のコンセントコードに足をひっかけてしまったが、入れ歯が割れたらいけないと思い、入れ歯から手が離せなかったため、肩から倒れ右肩を脱臼した。	58	2	130101	100 ～ 299
12	2017	10	17～ 18	210号室の患者さんのベット脇でポータブルトイレ介助後、夕食準備のため、枕元を整え起き上がられない様に声掛けしながら後ずさり退室しようとして、センターマットのコードに足を引っ掛けバランスを崩し、ポータブルトイレ側に倒れそうになったので避けようとして、後に倒れた。その際に左手をついて、尻餅をついた。	56	2	130101	100 ～ 299
13	2017	10	12～ 13	事務所4階の清掃で、床の配線に足を引っかけてしまい転倒、しばらく動けなくなる。事務所の人からシップをもらって応急処置後、業務を中断して早退した。レントゲンを撮るも、不明な点があるためMRI検査を受け、骨挫傷および骨折と診断された。	60	2	150101	300 ～ 499
14	2017	9	10～ 11	事務所新築工事現場にて、電線配線作業中に天井面に仮置きしておいた電線が落下して右脛に当たり負傷した。	59	4	30201	1～9
15	2017	7	11～12	レジ応援に呼ばれて走って向かっている途中、親レジ後ろ袋詰め側の床にある、デジPOPのコードとレジ後ろのコンセントに差している70cm程度のコードに足を引っ掛けて転倒した。コードは引っかからないようにガムテープで対策をとっていたが、多少剥げていた部分のコードに引っ掛けてしまった。転倒した際に左手首と左膝を強打した。	51	2	80209	10～ 29

24	2017	5	12~ 13	製品を保管するラックを、工場内の別の作業場へ取りに行く際、急いでいる状況で、作業台から垂れ下がっていたコードに足を引っ掛けて転倒し、右膝を地面（床）で打った。	41	2	10104	100 ~ 299
25	2017	5	13~ 14	工場内を徒歩で移動していた際、床にあったコードに躓き、転倒しそうになった為左足をついて体を立て直そうとしたところ、左足首に激痛が走り、そのあと左足首に力が入らず歩けなくなった。	59	19	11209	10~ 29
26	2017	4	17~ 18	お客様が来店され後、席に戻ろうと机の端を通過しようとした時、床の配線につまずき転倒する。	55	2	40301	50~ 99
27	2017	4	11~ 12	作業終了後、時間が早いので支店で材料整理をしようと移動中に、カメラの無いことに気付いた。首から下げていたカメラを柱上作業中邪魔になり、電柱上にぶら下げたことを思い出し、取りに戻った。2m程度昇柱したところで立木の枝が邪魔になり、左手で振り払ったところ、支持していた右手が滑り、仰向けに頭から落ちた。	55	1	30301	30~ 49
28	2017	4	18~ 19	急いでレジの作業をしようと機械の前に立とうとしたところ、床にあった配線につまずき右足の甲を負傷した。	48	9	80209	10~ 29
29	2017	3	13~14	診察室で診察台の器具を準備中、額帯電燈のコードに右足を引っ掛けたため、左手をついて転び、左肘（橈骨頭）を骨折した。	64	2	130102	1~9
30	2017	3	13~14	事務所フロアの配線カバーに躓いて膝を打った。	45	2	90103	500 ~ 999
31	2017	3	11~12	事務所にて、忘れ物を取りに行った際、床にあった延長コードを踏んで滑って転倒し、左側の尻部と太ももを強打した。	57	2	80201	100 ~ 299
				作業現場にて、溶接作業を行う為に工具を棚へ取りに行く際				300

32	2017	2	15~16	に、天井部分からつり下がっていた溶接機器（ホース状）に足を引っ掛けて、コンクリートの床へ右肘から転倒し、強打した。	38	2	170101	~ 499
33	2017	2	15~16	作業現場にて、溶接作業を行う為に工具を棚へ取りに行く際に、天井部分からつり下がっていた溶接機器（ホース状）に足を引っ掛けて、コンクリートの床へ右肘から転倒し、強打した。	38	2	11502	10~ 29
34	2017	2	14~15	ブランドコーナーでお客様が大量に購入された商品の数を確認中にサークル内のコンセントに足を引っ掛け転倒した。	31	2	80201	50~ 99
35	2017	2	16~17	本部2階事務所にて、椅子から立ち上がる際、足下にあったコードに引っかかり尻餅をついた状態で、転倒し負傷したものである。	61	2	80209	30~ 49
36	2017	1	14~15	第一工場内でペットボトルプレス品を、パレットに積み込み作業中、ポケット（装置）に溜まったカスを清掃しようと思いき歩き移動中、床面に露出した配線につまづき転倒した際、装置のレールに腰を打ち、左大腿骨頸部を骨折した。	66	2	150103	30~ 49
37	2016	12	11~12	塔上へ資材工具を上げる準備中、事業外送電線電線端末に、電線を触る際にはアースを付けなければならなかったところ、誘導により感電した。	30	13	30301	10~ 29
38	2016	12	14~15	外部足場組み立て作業中に、高圧線に触れて感電した。	19	13	30201	10~ 29
39	2016	12	3~4	患者の服に付けてある離床センサーコールを付け直して、ベッドサイドから離れる時にナースコールの線に右足首が引っかかり、そのまま転倒して右足関節外果骨折となった。	62	2	130101	1000 ~ 9999
40	2016	12	0~1	救急室にて急患対応中、心エコーのコードに引っかかり転倒。その際、壁に右手から衝突する。	46	2	130101	500 ~ 999

41	2016	12	13～ 14	ビンから発菌床を?き出す作業をしている工場内で、掻き出したビンを隣の部屋に運んで戻ってくる時に、凍結防止用の仮設ヒーターの電線に足を引っ掛け転倒し、足を骨折した。	68	2	60101	1～9
42	2016	12	15～ 16	新築家屋現場において、敷地の奥に置いてあった木材を敷地内に停めておいたトラックへ積み込む作業中、木材を両手で抱えて運んでいたところ、足元にあった仮設の電線につまづき転倒、地面で胸を打った。	65	2	40301	10～ 29
43	2016	12	8～9	工場の事務所でコピーをとろうとして歩いていたところ、足元にあったコードに気付かず、足を引っかけてしまった。そのまま左足から床に倒れてしまい、起き上がることが出来なくなった。	77	2	10104	10～ 29
44	2016	11	8～9	店舗デリカコーナー内において、掃除機での清掃中に誤って掃除機のコードに足を引っ掛けてしまい転倒した。	68	2	80201	100 ～ 299
45	2016	11	14～ 15	工場内において、プラスチックR加工用の型を探している時、誤って電気コードにつまづいて転倒した。その際に左足首を骨折した。	66	2	10805	1～9
46	2016	11	15～ 16	電気室非常切替盤の定期検査作業において、点検作業終了後、機器操作の途中で自動双投高圧真空開閉器の計器用変成器VTヒューズの取り付け忘れを発見し、VTヒューズを活線状態で誤って取り付けたため高圧充電部に触れ感電した。	19	13	40101	30～ 49
47	2016	11	8～9	朝出勤し、ホームケアクリニック入口より入ろうとしたところ、玄関前フロアマットを掃除するため置いてあった掃除機の電源コードがあり、これに足をとられ転倒し、膝を床に強打した。	62	2	130201	30～ 49
48	2016	11	12～ 13	休憩に入る為、空き部屋に入ろうとしてイスの間を通った際、暖房機のコードに足をとられて転倒し、その際に手をついて指を骨折した。	54	2	10101	300 ～ 499

49	2016	10	6~7	病室で、入院患者の検温中に経鼻カニューラのコンセントに引っかかり、左膝を床で強く打撲した。	49	2	130101	50~99
50	2016	10	10~11	地上約6mの高さの位置で高所作業車のバケットでケーブル電線の延線作業中、被災者はケーブルを延線先に送り込む担当で、またケーブルの延線先にはケーブルを引き込む係が配置されていた。作業着手後、開始合図不足、または掛け声不足で、被災者はケーブルを急に引かれた感じになり、ケーブルを掴んでいた左手の人差し指をケーブルとケーブル金車の車との間に挟まれて負傷した。	35	7	30301	1~9
51	2016	9	11~12	業務中、2階バックヤード事務所入口付近にて、客先からの依頼にて天井裏の勤怠システム電源配線作業をしていたところ、電源ケーブルの充電部に接触してしまい、感電受傷。	60	13	150101	50~99
52	2016	9	11~12	作業場にて定植の苗を持っているときに、足元にあった配線に躓き転倒し、右肩を骨折した。	52	2	60101	30~49
53	2016	9	9~10	輸送用のコールドボックスを充電する為に、電源コードを接続し、コードを整理していた時、コード被覆の一部が剥けていた部分があり、誤って触れてしまった為に感電した。	20	13	40301	10~29
54	2016	8	0~1	線路閉鎖工事着手後、踏切から軌陸車2台を後進で現場まで移動し到着後、トンネル擁壁の斫り及びセントル取付作業を2班に分かれて施工するため、斫り班の軌陸車周辺に線路養生シートを作業員5人で実施中、敷設が終ろうとしている時に作業員1人がキ電停止着手前に軌陸車作業床に上がろうと梯子を登ったところ、誘導電流により感電し受傷した。	42	13	30309	1~9
55	2016	8	17~18	現場で、材料を運んでいる最中に現場に設置していた電気コードにつまずいてしまい、材料を持ったまま右側へ転倒、右肩を砂地に強く打ちつけ脱臼した。	68	2	30202	1~9
				工場内において、エアークック作成のため、エアークックを				100

56	2016	7	3~4	カゴ車に積んでいたところ、足元にあった電源コードを踏み、バランスを崩して尻餅をついた際、左腕を作動中の卓上型エア緩衝材製造機にひっかけ、受傷した。	61	2	11709	~ 299
57	2016	5	8~9	病室ベッドに設置されているナースコールのコードに足が引っかかり転倒し、負傷した。	55	2	130101	500 ~ 999
58	2016	5	10~ 11	ベッドまわりを清掃中、掃除機のコードに足をとられ、ベッドの足元に引っかかり転倒しそうになったので、テレビ台で左手で支えようとして倒れた際、床に左肩を強打した。	66	2	140101	10~ 29
59	2016	3	17~ 18	自席に戻ろうとした際、床面に設置された電気コードに足をとられ転倒、床に左膝を強打したほか事務机に顔面をぶつけ、左膝及び顔面を負傷した。	57	2	110101	100 ~ 299
60	2016	3	20~ 21	病室内にて排痰ケアを行うため、ベッドサイドを移動中に使用していた超音波ネブライザーのコード（電源ケーブル）に足が引掛り転倒、受傷した。	53	2	130101	100 ~ 299
61	2016	2	13~ 14	事務室内で書類を所定の保管棚に保管し、自席に戻る途中の配線カバーにつまずき転倒、骨折。	60	2	90103	50~ 99
62	2016	2	14~ 15	手術室で手術中、間接介助をしている時、手術のベッドが高かったため足台に乗り患者の様子を見て後ろ向きに足台を降りた時、足元にコードがありそのコードの上に乗ってしまい右足関節をひねって転倒。	42	2	130101	—
63	2016	2	8~9	ショッピングモールの売場に於いて、清掃作業中、後ろ向きに移動している際、足元にある延長コードの連結部分に気付かず、躓いて左足を捻りながら転倒。	53	2	80209	50~ 99
64	2016	1	9~ 10	待合室椅子に座っていた患者が突然意識消失となったため、その患者を看護師3人で、被災者は患者上体を抱え後ずさり、他2人の看護師は腰、下肢をそれぞれ抱え、ベッドへ移動	63	2	130101	1~9

				する最中、被災者は足を電源コードに引っ掛け躓き、患者を抱えたまま後向きに転倒。				
65	2016	1	16～ 17	惣菜のパック詰め作業を行っていた。値付け等を行いながら移動したとき、下に電気コードがあり、引っかかって転倒した。	68	2	80209	100 ～ 299
66	2015	12	15～ 16	工場内で、4トンユニック車の後部のドアを中腰になって溶接をして、終って別の場所に移動する時、溶接機のケーブルに足があたり転倒する。	58	2	11702	1～9
67	2015	11	18～ 19	リフトを定位置に止め充電する為にプラグを右手に持ったが、リフト横に荷物が積んであり狭くなっていたので、体を横向きにし、リフトにプラグを差し込もうと右手を伸ばしたら右肩から「プチッ」と音がして痛みだした。	62	19	60101	50～ 99
68	2015	10	9～ 10	えびいけすの直径15cm位の電柱に、配線作業の為脚立をかけたところ、電柱が急にたおれ電柱・脚立もろともえびいけすに落下した。	65	5	30301	1～9
69	2015	10	17～ 18	太陽光発電パネル設置工事に付随した電気メーターの交換をしていた。既設の電気メーターが格納されている鉄製のキャビネットの扉を、完全に外メーターに繋がっている電線を絶縁処理した後に、キャビネット下部にある穴から引き抜いたところ、電線の被覆に傷がつきキャビネットに放電した。その際火花が飛び、被災者の右手甲に引火したため、慌てて手袋を外したが間に合わず火傷を負ってしまった。	44	11	30309	10～ 29
70	2015	9	15～ 16	切分け作業場にて電線ケーブルのドラム巻き取り作業中に、サプライ側のケーブル残がなくなり、引っ張られ端末ロープが外れた。その衝撃でケーブルが波打ち、しなって、右肋骨に接触した。	34	6	11209	1～9
			10～	入居者の居室で介護中にベッドのコンセントに引っかかり、体勢を崩し、立てなおそうとしたができず、居室外の廊下で				100

79	2015	8	6~7	生放送中、打合せで必要となった新聞記事のコピーを取りに行く際にケーブルに足を取られて転倒、骨折。	23	2	110101	~ 999
80	2015	8	9~ 10	外来診療室にて、医師の指示で患者の介助等業務中に、誤って床の配線コードに足を取られ転倒、負傷した。	59	2	130102	10~ 29
81	2015	8	14~ 15	資材置き場から道路に出ようとしたところ、トラッククレーンをおろし忘れて走り出してしまい電線に引っかけて鉄柱（約5m）を曲げてしまった。その曲がった鉄柱をなおそうとしていたところ、鉄柱が真中で分割できるようになっていたらしく、上側の鉄柱が外れて被災者の頭に当たった。	71	4	30309	1~9
82	2015	8	13~ 14	木造3階建ての3階東面のサイディング張り施工中、電気、本線の引き込みの回りを作業中、本線の劣化部分を左手でつかみ、感電した。	22	13	30202	1~9
83	2015	7	15~ 16	オムライス製品を生産中、デポ機の延長コードに足を滑らせて、横に設置していた作業台の角で左脇を強打した。	55	2	10109	300 ~ 499
84	2015	7	13~ 14	電動ハンディドリルで厚さ5ミリのポリ塩化ビニルの板に穴を開ける作業を行っていたが、使用していた電動ハンディドリルの電源コードに足を引っ掛けてしまい、よろけて転倒してしまった。	35	2	11709	10~ 29
85	2015	6	10~ 11	掃除機のコンセントと掃除機の吸い込み口側を持ち移動していたが、掃除機本体に足があたり後方に転倒した。その際後頭部と腰部を強打した。	60	2	130101	300 ~ 499
86	2015	6	7~8	朝食バイキングのサービスをしているときに、床の電源コードに足を引っ掛け転倒した。	62	2	140101	100 ~ 299
87	2015	5	15~	工場改修工事に伴う電源ケーブル引き込み作業時、ケーブル引っ張り用のロープを引き回した滑車の段取りが外れて飛	66	6	11301	30~

			16	び、たまたま近くにいた被災者の右肩を直撃した。					49
88	2015	4	15～ 16	スーパー内のレジで客の対応をした後、買い物カゴを片付けようとレジ台の後方にある台にカゴを置くため両手に持って運んでいた際、レジから出ているコードにつまずき倒れて負傷した。	62	2	80209		50～ 99
89	2015	4	6～7	研修終了後、自己啓発として自習中、使用した道具（リード線）を片付けようとしゃがんだ状態で1～2歩移動したところ、右膝の裏に痛みを感じ立ち上がれなくなった。	18	19	11302		100 ～ 299
90	2015	4	17～ 18	ホールで掃除機がけをしていた。電源コードを差し替えようとした際にコードに足が引っ掛かり、転倒。	64	2	150101		300 ～ 499
91	2015	4	12～ 13	LANケーブルに足が絡まり転倒、左大腿骨頸部を骨折した。	63	2	80201		100 ～ 299
92	2015	4	12～ 13	き電線の支持替作業中、き電線を肩で持ち上げた際鋼管ビーム用バンドに掛けていた足が滑り、バランスを崩し、き電線と鋼管ビーム用バンド間で感電した。	32	13	30301		10～ 29
93	2015	4	10～ 11	管廊内ケーブル布設作業中にケーブルを引っ張っていたロープが外れ、そのロープを上げて転倒し床グレーチングの取付金具に後頭部をぶつけ、出血した。	67	2	30301		10～ 29
94	2015	4	11～ 12	産業廃棄物処理場内で、長さ8mのコンクリート柱を荷台から荷下ろし作業中、足もとが不安定な場所にコンクリート柱を置いた為、ワイヤーロープを柱から取り外す際にコンクリート柱が崩れ、場内コンクリート壁とコンクリート柱に右足太ももをはさまれた。	29	4	30301		1～9
95	2015	3	15～ 16	タオル縫製工場内の1階作業場で、自動マシンでのタオル縫製と検品作業中に電気コードに足を引っ掛け転倒した。	57	2	10309		1～9

96	2015	3	14～ 15	配達先から帰社し、集金清算のため事業所内に入った際、普段は使用していない埋め込みコンセントが立ち上がっていたことに気づかず左足をぶつけてしまい、骨にヒビが入ってしまった。	44	3	10109	50～ 99
97	2015	2	14～ 15	高圧新設引込工事の為、柱上作業時安全胴綱を使用し、作業していたが安全フックの確認を怠り、地上約7メートルの所から墜落した。	37	1	30301	1～9
98	2015	2	4～5	工場2階調理麺課において中華ラインからそばラインへ移動する際に設置してあったコンベアとコンベアの間を通り抜けようとした際に、機械類の配線コードに足を引掛けて転倒し負傷した。	58	2	10109	100 ～ 299
99	2015	2	11～ 12	工場内で、アルミサッシを運んでいたら電気コードに足が引っかかって、バランスを崩して倒れたところ、アルミサッシの下敷きになり左手首を打撲した。	30	2	11209	10～ 29
100	2015	2	14～ 15	新築住宅建築現場にてガス管理設用の掘削作業が完了したのでヘルメットを脱ぎその場から移動しようとして歩き出した際、背中側に設置されていた仮設電気のポール（高さ約6.2m）が突然倒れて側頭部に当たり頭部挫創を負った。	44	4	30209	10～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例（-2017年）](#)に戻る。